



平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成27年7月31日

上場取引所 東

上場会社名 有機合成薬品工業株式会社

コード番号 4531 URL <http://www.yuki-gosei.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 伊藤 和夫

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 (氏名) 山戸 康彦

TEL 03-3664-3980

四半期報告書提出予定日 平成27年8月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第1四半期の業績(平成27年4月1日～平成27年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	2,559	8.6	162	—	176	—	112	—
27年3月期第1四半期	2,357	2.5	△63	—	△53	—	△19	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	5.17	—
27年3月期第1四半期	△0.89	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第1四半期	17,547	10,369	59.1
27年3月期	17,530	10,393	59.3

(参考)自己資本 28年3月期第1四半期 10,369百万円 27年3月期 10,393百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	—	—	5.00	5.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,300	6.6	180	231.9	160	223.5	90	120.8	4.12
通期	10,500	4.9	350	50.3	320	23.8	180	△45.5	8.24

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期1Q	21,974,000 株	27年3月期	21,974,000 株
② 期末自己株式数	28年3月期1Q	143,979 株	27年3月期	143,133 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期1Q	21,830,301 株	27年3月期1Q	21,836,421 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「業績予想等の将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想等の将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策や日銀の金融緩和策のもと、企業業績や雇用環境の改善等により総じて緩やかな景気回復を続けています。一方、海外では、米国では雇用改善の傾向が見られるものの、新興国景気を牽引してきた中国経済の先行き不安や、ギリシャ問題を抱える欧州経済の回復の遅れ等、不安定な要素を抱えており、依然として先行きは不透明な状況であります。

化学工業におきましても、円安の定着による輸入原材料価格の上昇等、企業収益の持続的な回復に向けては引き続き予断を許さない状況であると思われまます。

このような状況下、当社は当期で最終年度となる3カ年の中期経営計画を柱に、アミノ酸・化成品関係の医薬中間体・原料を始め、医薬品関係（ジェネリックを含む原薬）を成長ドライバーとし、早期に成長軌道に乗せるべく、具体的な各種施策への取り組みに注力しております。当第1四半期累計期間の業績状況といたしましては、売上高及び各段階利益とも順調な立ち上がりとなり、売上高は前年同四半期比8.6%増の2,559百万円、製造コスト上昇等の影響はあるものの、売上高の増加に伴い、営業利益は162百万円（前年同四半期は63百万円の営業損失）、経常利益は176百万円（前年同四半期は53百万円の経常損失）、四半期純利益は112百万円（前年同四半期は19百万円の四半期純損失）となりました。

製品区分ごとの販売の状況は次の通りであります。

(単位：百万円)

製品区分	平成27年3月期第1四半期累計期間				平成28年3月期第1四半期累計期間			
	国内	輸出	合計	構成比(%)	国内	輸出	合計	構成比(%)
アミノ酸関係	307	728	1,035	43.9	305	796	1,101	43.1
化成品関係	653	204	857	36.4	616	194	811	31.7
医薬品関係	376	87	463	19.7	499	146	646	25.2
合計	1,337	1,020	2,357	100.0	1,421	1,137	2,559	100.0
構成比(%)	56.7	43.3	100.0		55.5	44.5	100.0	

(注) 金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

【アミノ酸関係】

アミノ酸並びにビタミン原料の販売が堅調に推移したことにより、前年同四半期に比べ増加いたしました。

【化成品関係】

農薬中間体やビタミン原料のピリジン誘導体の国内販売が落ち込んだ結果、前年同四半期に比べ若干減少いたしました。

【医薬品関係】

既存品の一部で販売が落ち込んだものの、ジェネリック並びに新薬の原薬・中間体が、国内販売を中心に順調に売上が拡大したことにより、前年同四半期に比べ大幅に増加いたしました。

(2) 財政状態に関する説明

財政状態の分析

当第1四半期会計期間末における各貸借対照表項目の増減要因は、次の通りであります。

(流動資産)

当第1四半期会計期間末の流動資産は、前事業年度末から81百万円増加し、8,505百万円となりました。これは主に、仕掛品、受取手形及び売掛金の増加と、現金及び預金の減少によるものであります。

(固定資産)

当第1四半期会計期間末の固定資産は、前事業年度末から64百万円減少し、9,041百万円となりました。これは主に、建物、投資有価証券の評価差益の減少によるものであります。

(流動負債)

当第1四半期会計期間末の流動負債は、前事業年度末から264百万円増加し、3,669百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金、1年内返済予定の長期借入金の増加と、賞与引当金の減少によるものであります。

(固定負債)

当第1四半期会計期間末の固定負債は、前事業年度末から224百万円減少し、3,508百万円となりました。これは主に、長期借入金の減少によるものであります。

(純資産)

当第1四半期会計期間末の純資産合計は、前事業年度末から23百万円減少し、10,369百万円となりました。これは主に、その他有価証券評価差額金の減少によるものであります。

(3) 業績予想等の将来予測情報に関する説明

現時点における当社の平成28年3月期通期の業績予想につきましては、平成27年5月15日に発表いたしました業績予想に変更はありません。当期で最終年度となる3ヵ年の中期経営計画に沿った諸施策へ、全社一丸となって取り組むことで、更なる収益力の向上に向けて邁進してまいります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

税金費用については、当第1四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,886,472	1,630,533
受取手形及び売掛金	2,717,235	2,891,649
製品	2,261,119	2,171,800
仕掛品	487,906	703,114
原材料	768,573	862,755
その他	303,545	246,272
貸倒引当金	△300	△300
流動資産合計	8,424,553	8,505,824
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	1,374,806	1,357,409
機械及び装置（純額）	1,220,554	1,213,699
土地	3,181,828	3,181,828
その他（純額）	915,709	912,113
有形固定資産合計	6,692,899	6,665,050
無形固定資産	87,714	82,272
投資その他の資産		
投資有価証券	2,034,528	1,997,909
その他	291,018	296,075
投資その他の資産合計	2,325,546	2,293,985
固定資産合計	9,106,160	9,041,308
資産合計	17,530,713	17,547,132
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,533,296	1,708,012
短期借入金	700,000	700,000
1年内返済予定の長期借入金	182,600	398,600
賞与引当金	136,546	59,118
固定資産解体費用引当金	10,548	—
事業撤退損失引当金	39,210	29,512
その他	802,835	774,132
流動負債合計	3,405,036	3,669,375
固定負債		
社債	22,500	22,500
長期借入金	1,925,100	1,700,100
再評価に係る繰延税金負債	632,188	632,188
退職給付引当金	810,040	817,367
資産除去債務	14,261	14,299
その他	328,392	322,008
固定負債合計	3,732,483	3,508,463
負債合計	7,137,520	7,177,839

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成27年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,471,000	3,471,000
資本剰余金	3,250,140	3,250,140
利益剰余金	2,970,246	2,973,907
自己株式	△46,078	△46,313
株主資本合計	9,645,309	9,648,734
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	694,141	666,816
繰延ヘッジ損益	△440	△440
土地再評価差額金	54,182	54,182
評価・換算差額等合計	747,884	720,559
純資産合計	10,393,193	10,369,293
負債純資産合計	17,530,713	17,547,132

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	2,357,314	2,559,085
売上原価	2,000,344	1,979,387
売上総利益	356,969	579,697
販売費及び一般管理費		
役員報酬及び給料手当	86,608	97,209
賞与引当金繰入額	18,726	14,130
退職給付費用	9,117	10,492
研究開発費	69,966	85,301
その他	236,471	210,358
販売費及び一般管理費合計	420,890	417,492
営業利益又は営業損失(△)	△63,921	162,205
営業外収益		
受取利息	196	161
受取配当金	17,663	17,812
助成金収入	7,200	7,309
雑収入	3,130	4,096
営業外収益合計	28,190	29,380
営業外費用		
支払利息	14,441	12,797
社債利息	656	281
雑損失	2,907	1,697
営業外費用合計	18,005	14,777
経常利益又は経常損失(△)	△53,735	176,808
特別利益		
投資有価証券売却益	19,230	—
特別利益合計	19,230	—
特別損失		
固定資産除却損	5,325	8,992
特別損失合計	5,325	8,992
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	△39,830	167,815
法人税等	△20,322	55,000
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△19,507	112,815

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社はファインケミカル事業のみの単一セグメントであるため、記載を省略しております。